OMC news　大阪ムービーサークル
https://www.omc-video.com
会　長　〒560-0085　豊中市上新田4-16-1-33　合原　一夫　06-6833-9227
事務局　〒577-0054　東大阪市高井田元町1-14-2　岡本　至弘　06-6788-2796
編集室　〒586-0039　河内長野市楠ケ丘11-18　中川　良三　0721-65-0348
HomePage担当　〒577-0054 大阪市住之江区南港中3-3-31-520 坪井 仁志　06-6613-2836

和７年８月（2025 年）　No.716

第６５回 OMC 映像フェスティバル

プログラム決まる

去る８月２日（土）に行われた幹事会において、本年度の OMC 映像フェスティバルの出品作品が決定されました。今年は 16 作品が選定されました。故・中村幸子さんの作品も加わりました。内容的にも例年にひけを取らないものと思います。

■　プログラム(上映順)

1.	古代出雲の謎	9 分	河　口　禮　志
2.	門松の出荷	7 分	植　村　朝　一
3.	風光明媚を行く	4 分	坪　井　仁　志
4.	OSAKA 万博パビリオン巡り	19 分	中　川　良　三
5.	南海天王寺線廃線の日	10 分	柴　辻　英　一
6.	関ヶ原合戦・歴史の陣地を辿る	7 分	宮　崎　紀代子
7.	モネと睡蓮	8 分	江　村　一　郎
8.	Expo' 70　夢の跡	8 分	合　原　一　夫
	＝休憩＝		
9.	妖怪行列	10 分	上　総　秀　隆
10.	黒河道	10 分	山　本　正　夢
11.	ファラオの築いた不滅の文明	11 分	高　田　幸　夫
12.	夢殿　竹田城	4 分	中　村　幸　子
13.	明日への祈り	9 分	道　下　敏　行
14.	幻想　千本鳥居	4 分	生　田　幸　靖
15.	ギリヤーク尼ケ崎　魂の踊り	14 分	高　瀬　辰　雄
16.	ふるさと晩夏　～流れ施餓鬼～	12 分	岡　本　至　弘

・作者コメントは 36 字以内に纏めて岡本副会長宛、出来るだけ早く送って下さい。（メール又はハガキで）

・出品料は５分未満 5,000 円、５分越え７分まで 7,000 円、７分越え 10 分未満１万円とし、１分増す毎に千円アップとします。（今年から変更）８月例会で納めて下さい。

８月例会のお知らせ

■　**第４土曜日 23 日 13 時より。**担当世話役さんは早めにお越しください。冷房が効いていますので薄着の方は何か羽織るものをご用意ください。

撮影会作品コンテスト

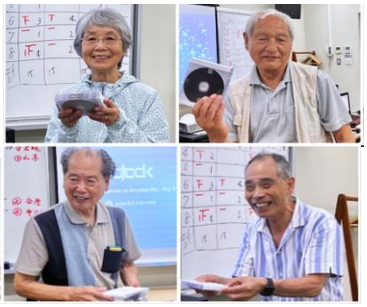
最優秀賞は宮崎紀代子さんが受賞

令和７年度の恒例の一泊撮影会は岐阜県関ケ原にて豊臣側と徳川側の天下分け目の大決戦が行われた遺跡を訪ねたもので９名の参加者がありました。７月例会の前半部でコンテストを行い、最優秀賞に宮崎紀代子の「関ヶ原合戦・歴史の陣地を辿る」７分の作品が選ばれました。

８本の作品が提出されましたが同じ票数になった３作が優秀賞となりました。皆さんそれぞれ足を伸ばして撮影された努力の跡が伺える作品でした。

撮影会作品コンテスト結果

最優秀賞「関ヶ原合戦・歴史の陣地を辿る」　７分　宮崎紀代子
優秀賞　「関ケ原」　８分　山本正夢
　〃　「関ケ原古戦場巡り」　12 分　中川良三
　〃　「私の小さな旅・関ケ原」　９分　合原一夫
努力賞　「関ケ原の合戦」　７分　高瀬辰雄
　〃　「関ケ原」　４分　生田幸靖
　〃　「豊臣家の滅亡」　８分　江村一郎
　〃　「短歌紀行　関ケ原」　４分　岡本至弘



撮影会作品講評（上映順）

１，豊臣家の滅亡　８分 50 秒　BD　江村一郎

関ケ原の戦いだけではなく、豊臣家の滅亡した歴史上の出来事をノンナレながら字幕を活用して、うまく纏められている。なかなかの力作ではある。ウオーランドの武士たちの人形やガイドさんの説明も適材適所で入れられており良い作品に仕上がっている。

２，「関ヶ原合戦・歴史の陣地を辿る」
７分 12 秒　USB　宮崎紀代子

関ケ原合戦場を歩かれて、東西大決戦の様子を偲ばれるという話の構成をされている。これはこれで説得力があり解り易く見る人に伝えられていると思う。ラストの取り扱いが少し物足りなく終わるのが惜しい、やはり締めくくりのナレーションは大事なので一工夫を。

３，「関ケ原」８分 30 秒　BD　　山本正夢

撮影会参加者で中川さんと共に一番多く各地区に点在する陣地跡を巡られていると思われる。貸自転車で走りまくられた様子が画面からもうかがえる。関ケ原の古戦場巡りも大変苦労の多い巡りではある。それだけに奥行きの深い作品に仕上がっている。

４，「関ケ原の合戦」７分 10 秒　BD　高瀬辰雄

よく纏められている。合戦の様子をウオーランドの人形を使って説明されているが、この場面が少し長すぎる気がする。

人工音声でナレーションを入れられておられるが、ひと頃に比

べ格段に音質が向上していることに驚く。

5，「短歌紀行　関ケ原」　4分4秒　BD　岡本至弘

作者がもう一つ趣味として短歌のクラブに入っておられるが、この作品もその短歌に結び付けて作られた。その短歌の一つ「関ケ原兵どもの夢の跡、のどかな里の蹄の余韻」という短歌がバックの画面と合ってよかった。

6，「関ケ原」　3分41秒　BD　生田幸靖

短編ながら要点をうまく捉えられている。テレビ画面から取り込まれたのか、合戦の模様は迫力はあるが、例会などでの上映ならよいが、図書館等での公開映写会には著作権の問題があって上映できない事を認識しておいて頂きたい。作品の方は編集・BGMとも流石生田作品である。

7，「私の小さな旅・関ケ原」9分15秒　BD　合原一夫

NHK放送の番組で「小さな旅」という30分番組があるが私はこれが好きでよく見ている。一人称による一人旅である。

この作品も「小さな旅」をイメージして作ったものである。関ケ原の歴史的な説明は抜きにして雰囲気として伝えてみた。

8，「関ケ原古戦場巡り」12分00秒　BD　中川良三

人工音声を使って関ケ原合戦の様子を語っておられ、まずまずの出来に仕上がっている。自転車を使って山本さんと共にあちこちに点在する陣地跡などを巡って撮影されており、ご苦労さんぶりが伺える作品となっている。

7月例会レポート

7月例会は２６日13時より河内永和の例会場で開催。猛暑続きだが室内は冷房が効いていて寒い程の室温だった。

■　**運営担当**：司会　植村、書記　合原、Youtub関係　中川、映写　高田、中川、
　　メモリー記録　江村、　受付・照明　大久保、生田の各氏

■　**出席者**　：生田、岩井、植村、江村、大久保、岡本、上総、合原、高瀬、高田、
　　坪井、中川、宮崎、森下、山本の１５氏

■　**撮影会コンテスト**：前掲の通りに行われたので、ここでは省く

■　**一般作品上映（今月の書記は合原会長）**

1，東京　　8分00秒　　BD　　江村一郎

（作者コメント）

２年ぶりの東京で開催された作家連総会(6月10～11日)に出席。あいにくの雨模様だったが東京湾クルーズを含むはとバスツアーは無駄なく観光させて頂いた。

（書記コメント）

私も同行したツアーだったが懐かしのはとバス観光を思い出した。

２，ふるさと晩夏　12 分 18 秒　ＢＤ　岡本至弘

（作者コメント）

和歌山県指定の無形民俗文化財となっている流れ施餓鬼が営まれた。のどかな里に根付いた伝統ある行事を受け継いでいこうとする村人たちの心意気を映像化。

（書記コメント）

2016 年作の旧作だが、今年のＯＭＣフェス用にと持参されたもの。よく描かれた作品と思う。

３，川辺の祈り　　10 分 45 秒　ＢＤ　　上総秀隆

（作者コメント）

1945 年 7 月 10 日未明の堺大空襲で千人以上の命が奪われた。犠牲者の多くはこの川で皆黒焦げの丸太棒のように浮かんでいたという。80 年以上たっても忘れてはならないという思いで、毎夏追悼会をしている。

（書記コメント）

堺の大空襲追悼会の様子を記録されたもので、92 歳の方が体験者として語り部の役をこなされている場面は、貴重な記録になると思う。あの 92 歳の語り部は後何年語り部の役を果たしいただけるのであろう。

４，ガーデンミュージアム比叡　６分 30 秒　　ＢＤ　髙瀬辰雄

（作者コメント）

比叡山四明岳にあるガーデンミュージアム。季節を彩る花が咲き、フランス印象派の画家モネやルノワールなどの陶板画を見ることが出来る。ネモフィラの咲く５月と睡蓮の咲く７月の２回撮影したもので咲いている花にやや違和感があるかも知れない。

（書記コメント）

比叡山にこんな素敵な庭がある等初めて知って関心が湧いた。散歩コースやデートコースにピッタリではないかという気がする。終わり方が少し尻切れトンボのようで少し物足りない。このミュージアムについての感想なり今後の期待感なりを語って END にすれば、より印象に残る作品になるのではないか。

５，沼島・祭りの頃　　10 分 00 秒　　ＤＶＤ　合原一夫

（作者コメント）

淡路島沖に浮かぶ小さな島・沼島（ぬしま）。そこに年一度の祭がやってきた。普段は 300 軒ほどの少ない住民だが、祭りのときは島出身の若者たちや嫁に行った人なども帰ってきて、神輿を担ぐ。ここの山車は海に入るというのが特色。2004(Ｈ４)年 OMC 撮影会作品

大阪アマチュア映像祭は１１月２日（日曜日）と決定

大阪市立中央図書館との共催事業である「大阪アマチュア映像祭」は 11 月２日、日曜日と図書館側から連絡がありました。連休日なので集まりが悪いかと、９日の日曜日を希望していたのですが叶いませんでした。大阪アマチュア映像連盟の四つのクラブが、８月 16 日 10 時より河内永和の OMC の例会場に集まって作品選定会議を致します。OMC からは、先般ＯＭＣフェス用作品選定会議であらかじめ大阪アマの出品候補作を選んでいますので、その線で選定会議に望みます。